

■ 2019年度 研究助成金受領者 ■

1 新規 学術研究

NO.	研究課題	代表研究者	所属	研究機関	2019年助成金額
1	多摩川流域における水中微細マイクロプラスチック存在調査とシミュレーションモデルを用いた流域内挙動解析	亀田 豊	千葉工業大学 創造工学部 准教授	2年	1,000,000
2	巨大都市を流れる多摩川流域で薬剤耐性遺伝子を伝播しうるプラスミドの同定とその伝播経路の解明	新谷政己	静岡大学 工学部 准教授	2年	1,000,000
3	多摩川の流域周辺に生息するワカケホンセイインコ(Psittacula krameri manillensis)など、野生化した飼鳥から人に感染する病原体の調査	佐々悠木子	東京農工大学農学研究院動物生命科学部門 講師	2年	1,000,000
4	多摩川における薬剤耐性遺伝子の動態に及ぼす下水処理水の影響評価	春日郁朗	東京大学 大学院工学系研究科 都市工学専攻 准教授	1年	1,000,000
5	多摩川流域のドジョウ類の分布と生息環境, 及びヒガンシマドジョウの河川内での季節移動と環境利用	吉川朋子	玉川大学 農学部 生産農学科 教授	2年	998,736
6	多摩川中流域の湧水水路網における景観構造の解明と保全・活用方策の提案	矢澤優理子	千葉大学大学院園芸学研究科環境園芸学専攻 緑地環境学コース風景計画学研究室・博士後期課程1年	1年	455,000
7	多摩川上流域に侵住した大型珪藻外来種の生息状況とその対策に関する研究	田中正明	四日市大学生物学研究所 所長	2年	836,520
8	多摩川水系におけるセミの抜け殻を利用した土壤中元素分布の広域調査	大貫敏彦	東京工業大学 科学技術創成研究院 教授	2年	1,000,000
9	多摩川底質の亜酸化窒素消費ポテンシャルの体系的評価:排水処理施設からの放流水の影響	寺田昭彦	東京農工大学 大学院工学研究院 教授	2年	1,000,000
10	水の循環と子どもの遊びからみる自然と社会とのつながりとその価値について—多摩川流域の自然環境保全に向けた流域連携の可能性に向けて	土肥真人	一般財団法人エコロジカル・デモクラシー財団 代表理事	2年	872,000
11	多摩川におけるマイクロプラスチック汚染状況と魚類への影響	二瓶泰雄	東京理科大学 理工学部土木工学科 教授	2年	1,000,000
12	多摩川の遺伝資源:固有の魚類個体群とその生態	吉永龍起	北里大学 海洋生命科学部 准教授	2年	1,000,000
合計 12件					11,162,256

2 新規 一般研究

NO.	研究課題	代表研究者	所属	研究機関	2019年助成金額
1	多摩川中流域における魚類(オイカワ)をマーカーとしたマイクロプラスチック汚染調査	伊藤教行	特定非営利活動法人R.I.La 主任研究員 理事	1年	497,000
2	玉川上水・本水路護岸に作られる「分水口空間」の環境調査——江戸時代に作られた「分水口空間」の知恵をさぐる——	渡部一二	水縁空間デザイン研究所 所長	1年	493,380
3	多摩川鳥類カウント再現	蓮尾純子	多摩川鳥類カウントグループ 会長	2年	674,000
4	プラスチック製産卵誘致容器の活用によるトンボ類の保護・増殖	久保田繁男	特定非営利活動法人横沢入里山 管理市民協議会 理事長	2年	364,842
5	玉川上水・分水網関連遺構100選の評価と冊子・展示資料等の作成	辻野五郎丸	中央大学理工学部都市環境学科谷下研究室 共同研究員 玉川上水域研究会代表	1年	500,000
6	多摩川流域におけるフクロウの生息状況確認調査	板谷浩男	多摩川流域夜フクロウ調査研究グループ	1年	500,000
合計 6件					3,029,222

3 継続 学術研究

NO.	研究課題	代表研究者	所属	研究機関	2019年助成金額
1	多摩川における感染力を有した腸管系ウイルスの動態解明	端 昭彦	富山県立大学工学部環境・社会基盤工学科 講師	2年	790,000
2	多摩川河口域における水生菌類の多様性と有機物分解機能の評価	鏡味麻衣子	横浜国立大学大学院 環境情報研究院 教授	2年	1,700,000

3	多摩川水系におけるニホンウナギの保全のための資源生態調査	黒木真理	東京大学大学院 農学生命科学研究科 助教	2年	1,700,000
4	多摩川水系における天然及び人工放射性物質の環境総合評価	岡田往子	東京都市大学 工学部 原子力研究所 准教授	2年	1,700,000
5	多摩川の微生物生態系モデル構築による下水処理水の影響や季節変動の解析	山村雅幸	東京工業大学情報理工学院 教授	2年	1,324,800
6	多摩川源流域における「耕作跡地の二次草原」の生物多様性とその時空間動態	今井伸夫	東京農業大学 地域環境科学部 森林総合科学科 森林生態学研究室 准教授	2年	1,661,900
7	多摩川流域のアブラナ科アブラナ属の地域在来野菜における遺伝的由来と品種および栽培特性に関わる研究	元木 悟	明治大学農学部 農学科・野菜園芸学研究室 准教授	2年	1,224,000
8	多摩川流域の観光発展と環境教育の役割について -人々の観光に関わる行動分析と観光政策-	高尾美鈴	中央大学大学院 経済学研究科	2年	913,000
合計 8件					11,013,700

4 継続 一般研究

NO.	研究課題	代表研究者	所属	研究機関	2019年助成金額
1	多摩川における日本在来河原植物の分布調査	柴田隆行	多摩川の自然を守る会(代表)	2年	163,000
2	御岳山山域 蘚苔類フロラ調査 -御岳山の苔の魅力を発掘し、大切な資源として後世に遺すために-	井口三月	御岳山苔の会 (代表)	2年	82,680
合計 2件					245,680
合計 28件					25,450,858